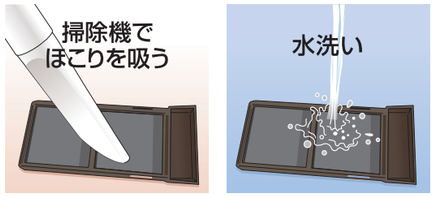
# ● 酸素濃縮装置の日常のお手入れ

チェック 酸素濃縮装置の使用前、使用後に確認して下さい。 洗 浄 週に1回以上、必ず行って下さい。

## フィルター



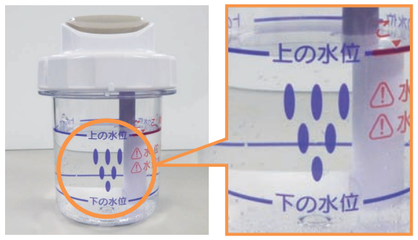

チェック 掃除機でほこりを吸い取って下さい。

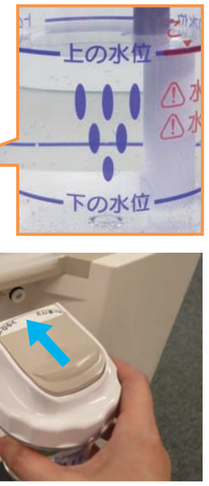
洗 浄 週に1度は水洗いをして、充分乾燥させてから使用して下さい。

## カニューラ

チェック 鼻に直接装着する部分は特に汚れがたまりやすい為、こまめに洗いましょう。

## 加 湿 器




必ず精製水を使用し、加湿器の「上の水位」まで入れて下さい（精製水は薬局で購入できます）。

チェック 精製水が「下の水位」より少なくなったら補充して下さい。

洗 浄 加湿器を水洗いし、精製水を交換して下さい。

注意 加湿器のフタを「カチッ」と音がするまでまわしてしっかりと閉めます。機器本体取り付け位置に2本の穴をあわせ、キャップ部を「カチッ」と音がするまで押し込みます（押し込んだ後、加湿器を引き、確実に接続された事を確認して下さい）。

## 酸素濃縮装置についてのお問合せ

備品の購入や機器のトラブルなど、お問合せは以下にご連絡下さい。お問合せの際は、お名前・ご利用の機器名・かかりつけ医療機関名・取扱業者名などを必ずお伝え下さい。

■ 機器のトラブルは...24時間対応、安心の技術サポート

平日9:00～18:00 地域営業所・出張所・駐在

夜間・土休日受付 営業所・出張所・駐在の対応日・対応時間外 受付

機器安全センター 0120-633-881

● かかりつけ医療機関名

製造販売業者
株式会社医器研

販売業者
フィリップス・レスピロニクス合同会社
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1
本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル
マーケティング部 03-3740-3245
www.philips.co.jp/respironics/

© 2014 Philips Respironics GK PN 1117548 140818 R1-W

# 02グリーンいぶき 5SPの使い方

※ 本書は取扱説明書にかわるものではありません。必ず正式な取扱説明書をご覧下さい。

医療機器認証番号：221AGBZX00301

## ■ご使用の際には以下の事にご注意下さい。

- 停電用に携帯用の酸素ボンベを用意しておきましょう。
- 酸素濃縮装置は換気のよい所に設置しましょう。
- 定期的にフィルターを掃除しましょう。
- 加湿器の精製水を定期的（1 週間に2～3回）に交換しましょう。

5L器 酸素濃縮装置
**02グリーンいぶき 5SP**

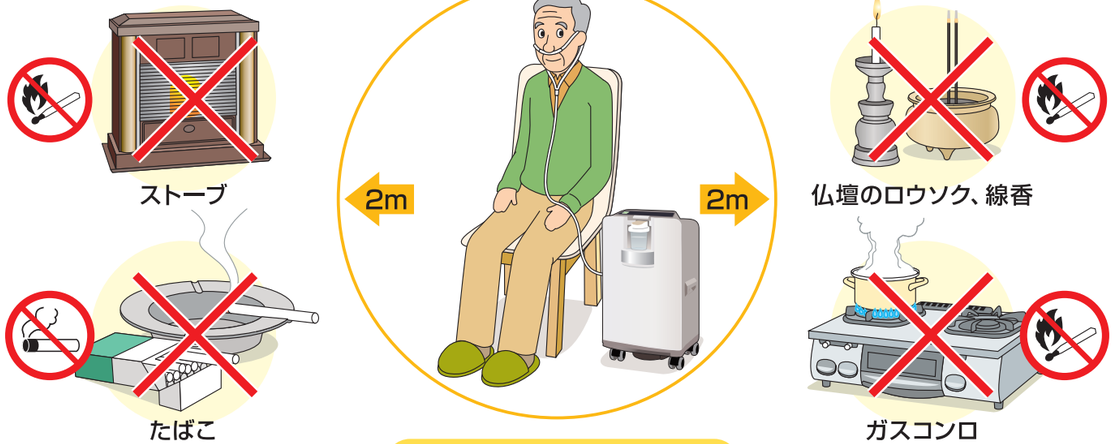
## ■酸素はおくすり！医師の処方流量を必ず守りましょう。

酸素はおくすりと同じで、体に必要な量をおぎなう為に処方されています。しかし「息切れ」は必ずしも酸素不足だけが原因で起こるものではありません。

「息切れ」が強いからといって勝手に酸素流量を変えてはいけません。

### ⚠ 火気からは2m以上離れてご使用下さい。

酸素自体が爆発したり、燃えたりはしませんが、
燃えているものをさらに燃えやすくする性質があります。




禁 煙　火気厳禁

※平成元年11月8日元保安第69号通商産業省立地公害局保安課長通達「在宅酸素療法用酸素及び装置取扱安全基準」より

**たばこは厳禁！** 酸素吸入しながらたばこを吸うことは、健康面からも絶対にやめましょう。カニューラに引火することもあり、大変危険です。

# ● 酸素濃縮装置の使い方

※02グリーンいぶき 5SPには音声ガイダンスが付いています。
音声ガイダンスに従ってご使用下さい。

**1** 電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

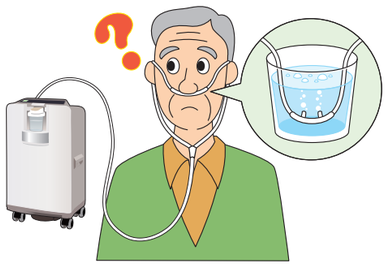
**注意** たこ足配線（ほかの機器との併用）はやめましょう。

**2** 電源ボタンを押して下さい。

**3** 流量ボタンを押し、処方された流量を正しくセットして下さい。

**4** カニューラを装着し、酸素吸入をはじめて下さい。

**確認** 酸素が流れていない?と思ったらカニューラの鼻につける部分をコップの水に入れ、気泡（ブクブク）が出ていれば正常です。

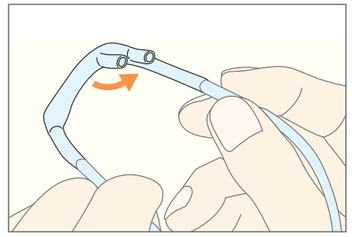


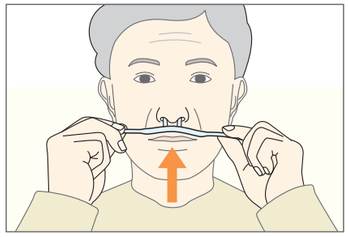
**5** 使用していないときは電源ボタンを押して電源を切って下さい。

**確認** 医師により指示された所定時間を守って吸入して下さい。

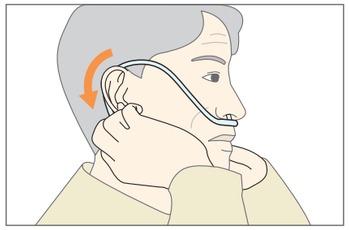
# ● カニューラの使い方

**1** カニューラの方向を確認し、鼻孔に装着します。

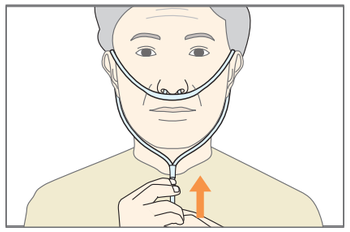




**2** 左右の耳にカニューラをかけます。



**3** ストッパーを上げます。



## ⚠ 使用前に必ずチューブの点検を行って下さい。